

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
国語	現代文B	2	2年次			佐々木千春・三鹿裕明	
使用教科書	新 探求現代文B (桐原書店)		使用副教材		顔出入試漢字コア2800 改訂版 評論速読トレーニング1500 (数研出版) プレミアムカラー国語便覧 (数研出版) 新探求現代文B 準拠 予習復習ノート		
科目の目標 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。				道徳教育のねらい 人間と人間との関係の中で、互いの立場や考え方を尊重し合えるような、道徳的心情や道徳的判断力を養う。			
学習活動内容		市函DP (本校で身に付けさせたい6の資質・能力)					
		1 主体的 学習力	2 基礎力	3 思考・ 分析力	4 発信・ 表現力	5 自己認知 ・協働力	6 計画 実行力
1	書き手・話し手の意図をとらえる (読む能力・聞く能力)	◎		○			
2	思考・表現 (書く能力・話す能力)			◎	◎		
3	課題学習・レポート作成				◎	○	
4	単元テスト・定期考査		◎				○
評価の観点		関心・意欲・態度 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	話す・聞く能力 目的や場に応じて効果的に話し、また、的確に聞き取ったり話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	書く能力 相手や目的、意図に応じた適切な文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	読む能力 文章を的確に読み取ったり目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	知識・理解 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法		次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。					
		活動の観察①: (授業に対する取り組みの姿勢全般)	活動の観察②: (グループ学習時の発表内容や人の意見を聞く態度)	記述の確認及び分析(ノート、ワークシート、原稿用紙等)	定期考査に対する取り組み姿勢と結果	小テストや課題確認テストに対する取り組み姿勢と結果	週末課題や長期休業中の課題に対する取り組み姿勢と結果
		◎	○		○	○	○
			◎				
				◎			○
				◎			○
					◎	◎	◎

現代文B 授業計画

		授 業 計 画			実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時間)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
	課題確認テスト(1)		課題確認テスト(1)	1		
4 (6)	1 書き手の意図をとらえる① (論理的文章) (6)	・書き手の意図(要旨)、構成、展開を的確にとらえることができる。	○ オリエンテーション(導入「読む」) I 随想「自己とは何か」(2) II 評論「いのちは誰のものか?」(3) 【言語活動】 要約②(1)	5		
5 (6)	2 書き手の意図をとらえる② (情緒的文章) (5)	・人物・情景・心情等の描写を的確に捉え、書き手の意図をつかむことができる。	I 小説『晴れた空の下で』(5)	5		
	前期中間考査(1)		前期中間考査(1)	1		
6 (5)	3 論理的な文章を読んで意見を書く(10)	・文章の内容と、論理の構成や展開との相関を考察することができる。(二項対立構造) ・効果的に自分の考えを伝えるため、工夫して表現することができる。	(導入「科学と市民」) I 評論「イスラム感覚」(3) II 評論「木を伐る人/植える人」(3) 【言語活動】 小論文①(3)	6		
7 (6)			【言語活動】 スピーチ②の1(1)			3
			【言語活動】 スピーチ②の1(1)			1
	夏季休業明けテスト(1)		夏季休業明けテスト(1)	1		
8 (7)	4 多様な表現を知る(6)	・表現の特色を理解し、作者の思想・感情を読み取ることができる。	I 短歌八首(2) II 表現「短歌を作る」(2) 【言語活動】 創作・歌会(短歌)(1)	4		
9 (6)	5 情緒的な文章を読んで意見を書く(5)	・人間についての認識を深め、自分自身を省みつつ、人生について考えを深めることができる。	I 小説『バックストローク』(5) 【言語活動】 スピーチ②の2(1)	5		
			【言語活動】 スピーチ②の2(1)	1		
	前期期末考査(1)		前期期末考査(1)	1		
10 (6)	5 情緒的な文章を読んで意見を書く(6)	・人間についての認識を深め、自分自身を省みつつ、人生について考えを深めることができる。	II 小説『山月記』(5) 【言語活動】 創作活動(随筆)(1) 【言語活動】 スピーチ②の3(1)	5		
11 (6)	6 自己や社会に対する認識を深化させる(6)	・現代社会が抱える課題について理解することができる。 ・論理の展開の仕方や要旨を的確に捉え、要約できる。	I 評論「科学者とは何か」(3) 【言語活動】 要約③(1)	3		
	後期中間考査(1)		後期中間考査(1)	1		
12 (6)	6 自己や社会に対する認識を深化させる(5)	・現代社会が抱える課題について理解することができる。 ・論理の展開の仕方や要旨を的確に捉え、要約できる。	II 評論「暴力はどこからきたか」(4) 【言語活動】 スピーチ②の4(1) 【言語活動】 創作活動(俳句②)(1)	4		
			【言語活動】 スピーチ②の4(1)	1		
	【言語活動】 創作活動(俳句②)(1)	1				
1 (4)	7 小説の読解を通して、人間観・人生観に自覚的になる(4)	・描写表現を的確に捉え、書き手の意図を読み取ることができる。	I 小説『ころ』(3) 【言語活動】 スピーチ②の5(1)	3		
	【言語活動】 スピーチ②の5(1)	1				
	冬期休業明けテスト(1)		冬期休業明けテスト(1)	1		
2 (6)	7 小説の読解を通して、人間観・人生観に自覚的になる(2)	・人間の感情や認識が他者との関係性によって複雑に変化するさまを読み取ることができる。	I 小説『ころ』(3) 【言語活動】 創作・発表(読書感想文)(2)	3		
			【言語活動】 創作・発表(読書感想文)(2)	2		
	8 読み、思考し、表現する(3)	・問いを設定し、考えを相互に伝え合い、演じることを通して、戯曲の内容を深く捉える。	I 戯曲『動物たちのパベル』(2)	2		
	後期期末考査(1)		後期期末考査(1)	1		
3 (6)	8 読み、思考し、表現する(5)	・主体的に学ぶ意識を涵養する。	I 戯曲『動物たちのパベル』(3)	3		

後

期